

消費生活用製品リコール情報

(2019年2月19日～3月15日)

平成27年4月3日
平成31年3月19日更新
経済産業省北海道経済産業局

経済産業省北海道経済産業局では、消費生活用製品のリコール情報を定期的に公表しています。

2019年2月19日～3月15日迄のリコール情報は以下のとおりです。

当該期間の製品リコール情報

各情報のリコール日、会社名／製品名の行をクリックすると、経済産業省のウェブサイトで、対象製品や事業者連絡先等の詳細がご覧になれます。

なお、(重大)は重大製品事故を契機としたリコール製品です。

◆[2019/2/20 【輸入】\(株\)ビズライフ【販売】\(株\)MOA STORE／製品名：電気冷温風機（加湿機能付）](#)

【実施理由】(重大)当該製品の内部基板から出火する事故が発生したため。

◆[2019/2/25 シロカ\(株\)／製品名：電気ストーブ（パネルヒーター）](#)

【実施理由】(重大)内部配線接続部の圧着不良により、接続部が異常発熱して発火に至るおそれがあるため。

◆[2019/2/27 サイクルヨーロッパジャパン\(株\)／製品名：自転車](#)

【実施理由】(重大)フロントフォークのステアリングコラムに開けられた貫通穴が設計以外の位置に開いているものがあることが判明。ステアリングコラムが破断に至る可能性があるため。

◆[2019/2/28 本田技研工業\(株\)・北越工業\(株\)／製品名：携帯発電機](#)

【実施理由】燃料コックの不具合により、シール部の固定ねじに緩みが生じ、燃料が漏れるおそれがあるため。

◆[2019/3/4 グローブライド\(株\)／製品名：電動リール用バッテリー](#)

【実施理由】(重大)電動リールを接続する樹脂性コネクタの強度不足により、コネクタに亀裂が生じて海水が浸入し、発火に至るおそれがあるため。

◆[2019/3/7 ビーズ\(株\)／製品名：自転車用ハンドル](#)

【実施理由】溶接部の強度不足がある製品が混入している可能性があることが判明。溶接部が破断

参考

以下のウェブサイトでは平成13(2001)年10月以降のリコール情報を公表しています。

[製品安全ガイド・リコール情報（経済産業省のウェブサイト）](#)

平成19(2007)年5月14日以前に開始されたリコールに関する情報は、以下のウェブサイトでは製品、企業ごとに検索できます。

[社告・リコールの検索（\(独\)製品評価技術基盤機構のウェブサイト）](#)